

AI技術で解析、簡潔にまとめる



製品概要

「自動文章要約システム」とは、その名の通り、文章を自動で要約するシステムです。AI(自然言語処理)技術を用いて記事のトピックを解析し、簡潔にまとめる事で読み手の負荷を低減し、時間削減につなげる事が可能です。特定の単語(例えば、自社製品名等)を含む内容に関して重要度を上げて、トピックに含める様にする等のカスタマイズに対応することも出来ます。

用途

- 技術論文、医学論文等の要約
- 各種レポートの要約
- 各種記事の要約 等

サンプル

原文

ビットコイン、イーサリアム等の仮想通貨の分野では、鞘取り(アービトラージ)は、特定の仮想通貨をある取引所を通して購入し、他の取引所で売却する事を指します。2017年11月28日に発行された記事(Business Insider article)によると、暗号通貨の市場は、鞘取りの機会が満ち溢れています。この場合、全体の3%に相当する、\$278が差額となるので、これは十分な鞘取りであると言えるでしょう。これは、暗号通貨の市場における鞘取り例の1つです。外貨の市場で通貨毎の価格差はすぐにボットによって収集されます。しかしながら、暗号通貨の市場は比較的新しいため、このような鞘取りボットの数は非常に限られます。ジンマー社のロードマップによると、2018年の下期に同社の自動鞘取りボットが提供可能になるようです。ジンマーの自動鞘取りボットは、ユーザの複数の取引の口座をまとめて分析して、どの市場が売却に一番有利な市場か特定し、その市場に自動的にユーザを誘導します。鞘取りボットは2つの状況を仮定していて、ボット自身が、取引所内の価格の違いを計算するケース(この場合、コインの数が多いほど、その計算精度が上がります)と、ユーザがキーを入力した際の変換レートを全てチェックするケースとあります。このようにして、ボットは価格の違いによる利益を最大化するように働きます。鞘取りボットは、ジンマーに対応した取引所でのみ使用可能になります。ボットは、使用している仮想通貨の一番良いレートを割り出し、取引所を選定し、売却をする事により利益を生み出します。アービトラージは、ジンマー社がユーザの財布にアクセスし、資金を引き出すことを要求する唯一のサービスです。鞘取りボットを使用して自動取引をしたいユーザのために、強固なウイルス対策とセキュリティの対策がなされています。

自動要約後の文

ジンマー社のロードマップによると、2018年の下期に同社の自動鞘取りボットが提供可能になるようです。ジンマーの自動鞘取りボットは、ユーザの複数の取引の口座をまとめて分析して、どの市場が売却に一番有利な市場か特定し、その市場に自動的にユーザを誘導します。鞘取りボットは2つの状況を仮定していて、ボット自身が、取引所内の価格の違いを計算するケース(この場合、コインの数が多いほど、その計算精度が上がります)と、ユーザがキーを入力した際の変換レートを全てチェックするケースとあります。ボットは、使用している仮想通貨の一番良いレートを割り出し、取引所を選定し、売却をする事により利益を生み出します。

販売価格

個別見積

商品番号 1001300 自動文章要約システム